

NO GRASSROOTS, NO ADVENTURE!

— IDENTITY・ZONE そして FUSION —

その8 (R06.05.01)

～ 安心できる環境づくり ～

今年度が始まり、1ヶ月が経ちました。新し環境にすぐになれた子供もいますが、年度初めは心が落ち着かなかったり、生活リズムがつかめなかつたりする子供も少なくありません。ランドセルをおろせなかつたり上着が脱げなかつたりする行動も、そのあらわれかもしれません。

子供が子供らしく安心して過ごせる環境作りが大切です。子供たちが不安なとき、近くにいる大人が共感的に受け止め、崩れた感情を立て直したり、安心感を与えたりすることにより、自己肯定感や他者信頼感がうまれるものです。

家庭と学校で連携しながら、子供たちの成長を見守っていきたいと考えます。もちろん、それだけですべてがうまくいくわけではありません。このようなときは、専門的な関係機関につなげていきます。プラスの感情もマイナスの感情も、子供たちの成長には必要不可欠なことです。一緒に考えて、子供たちのすてきな人生を支えましょう。

芝根で見つけた 小さな冒険の始まり

<p>【 5月 1日 (水) 】 1年生の一言</p> <p>がんばっていることは、宿題を忘れずにしていることです。お姉ちゃんと一緒にしています。わからない文字があったときは、教えてもらっています。</p>	<p>【 5月 1日 (水) 】 1年生の一言</p> <p>1組のみんなは、毎日、国語と体育をがんばっています。私もがんばっているけれど、足が遅いです。いつか、足が速くなるといいな。</p>
<p>【 5月 1日 (水) 】 2年生の一言</p> <p>2年生になって、算数の筆算をがんばっています。授業で手をあげて答えたり、友達に教えたりしています。今、算数は苦手ですが、得意になるように続けていきたいです。</p>	<p>【 5月 1日 (水) 】 4年生の一言</p> <p>4年生になってがんばっていることは、国語の音読です。気持ちを込めて読んでいます。また、漢字が読めたりきちんと書いたりできるように、毎日、しっかり練習したいです。</p>